

## 平成28年度 天白区区政運営方針 取組実績

平成28年度天白区区政運営方針に掲げた事業・取組について、その達成状況を4段階で評価しました。平成29年度の事業・取組にこの結果を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをめざして努力します。

### ◇達成状況

めざすまちの姿	A	B	C	D	計
1 安心して暮らせるまち	3	3	1	0	7
2 すこやかにいきいきと暮らせるまち	11	3	0	0	14
3 魅力に満ちた愛着のもてるまち	13	3	1	0	17
合 計	27	9	2	0	38

#### □■評価基準■□

- A・・・目標（計画）達成率100%
- B・・・目標（計画）達成率80%以上
- C・・・目標（計画）達成率50%以上
- D・・・目標（計画）達成率50%未満

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお寄せください。今後の区政運営に活かしてまいります。

天白区役所区政部企画経理室（区役所3階35番窓口）

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地 電話：052-807-3953 FAX：052-801-0826

メールアドレス：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp <http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>

## めざすまちの姿 ①安心して暮らせるまち

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>1 災害対策区本部の強化（総務課、保健所）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇職員防災研修等の実施 ◇区内公所防災関係者との連携強化 ◇土砂災害対策の検討 ◇医療救護所訓練の実施</p> <p>【目標】 避難所の現地確認を行った避難所担当職員の割合が半数を超えるようにします。</p>	<p>・非常体制時の区本部事務、避難所派遣等についての研修を合計13回実施し、延べ約275名が参加するとともに、「職員避難所担当制」に基づき、コミュニティセンター等避難所の現地訪問を29回行い、75名が参加しました。避難所の現地確認を行った職員の割合は92%となりました。</p> <p>・区内公所防災担当者会議として、平常時・災害時の連携についての打合わせ等を合計17回行いました。</p> <p>・太白区内で土砂災害の危険性が予想されている箇所について、土砂災害危険箇所等防災パトロールを6月3日に実施するとともに、土砂災害対応策について、他自治体等に対し調査を合計2回行いました。</p> <p>・原中学校で医療救護所訓練(医師会主催)を連携して実施し、医師会関係者や地域住民など約140名が参加しました。</p>
<p>2 地域防災力の強化（総務課・消防署・生涯学習センター）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇地域の災害対策の支援 ◇避難所リーダー養成講座、防災・減災交流会の開催 ◇総合水防訓練、総合防災訓練の実施 ◇中学生向け防災学習の実施 ◇自助力向上の促進 ◇地域防災力に関わる主催講座の開催</p> <p>【目標】 中学生向けの防災学習会を3校で実施します。</p>	<p>・地域避難行動計画策定支援事業として、植田南学区と太白学区について、学区での打合せやまち歩きを通して、震災避難行動マップの策定を支援しました。(植田南学区 6回、太白学区 5回)</p> <p>・各学区の避難所リーダー等による企画や自主防災訓練等の中で、合計17回避難所開設・運営訓練が実施され、その支援等を行いました。</p> <p>・過去に起きた災害の教訓等を土地の成り立ちや小字名の視点からわかりやすくとりまとめた「過去から学ぶ防災マップ」を作成しました。</p> <p>・避難所リーダー養成講座を2回開催(7月30日、11月13日)し、訓練事例や被災地支援での教訓等を踏まえた避難所運営に係る講習及び避難所運営模擬体験を実施し、延べ113名が参加しました。また、避難所リーダーや防災担当者等が地域の情報交換等を行うことを目的とした防災・減災交流会を1月22日に実施し、64名が参加しました。</p> <p>・災害時に地域での役割が期待される中学生に対し、中学生向け防災学習を3校で実施しました。(原中学校 9月6日 約500名、御幸山中学校 9月7日 約670名、平針中学校 3月6日 約350名)</p> <p>・太白の地域に着目し、「地域力で守るみんなの命」と題しての公開講座や自宅の地震対策、減災グッズの備え、太白区の地域(形状)の様子を取り入れた講座を開催しました。(参加者15名)</p>
<p>3 災害に備えた保健活動（保健予防課）</p>	<p><b>評価C</b></p>
<p>◇災害時の健康管理、食の備えについての健康教育の実施</p> <p>【目標】 災害に関する健康教育を各学区1回以上開催します。</p>	<p>・災害時の健康管理(感染症予防、心の健康維持、エコノミー症候群予防等)に関する健康教育を、17学区中13学区の子育てサロンや高齢者等の集うサロン等で実施しました。</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
4 地域の自主防犯活動の推進（地域力推進室）	<b>評価A</b>
<p>◇犯罪発生情勢に応じた防犯対策の実施  ◇特殊詐欺防止対策の実施  ◇地域における自主防犯パトロール活動の支援</p> <p>【目標】  重点犯罪認知件数の減少をめざします。(平成27年実績 642件)</p>	<p>平成28年中の街頭犯罪(市重点罪種)発生件数は、583件と、前年に比べて59件(−9.2%)減少し、犯罪率(人口1,000人当たりの認知件数)については7.90と市内で最も低い値となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて、地域団体等と連携して、計35回のキャンペーン等を実施しました。</li> <li>・空き巣被害防止キャンペーンを表山、大坪学区協力のもと計2回、39名の参加で実施しました。</li> <li>・街歩き防犯パトロール講習会(11月8日・平針南学区・18名参加)を開催しました。</li> <li>・特殊詐欺に対する啓発を警察と協働し金融機関やふれあい給食の場等で実施しました。(発生件数30件(前年比57.9%増)、被害額4,475万円(前年比14.7%減))</li> <li>・名古屋市街頭犯罪抑止環境整備事業補助金を活用し、防犯灯のLED化(区内33団体、計165灯)や防犯カメラの設置(区内2団体、計2台)が実施されました。</li> </ul>
5 交通安全啓発活動の推進（地域力推進室）	<b>評価B</b>
<p>◇交通指導員の調査を基としたヒヤリマップの検証  ◇高齢者に対する交通安全啓発  ◇高校生に対する自転車利用マナーの向上呼び掛け  ◇新入学児童に反射材キーホルダーの配布</p> <p>【目標】  天白区内の人身事故発生件数・交通事故死者数について対前年比減少をめざします。(平成27年実績 788件、4人)</p>	<p>平成28年中の交通事故死者数は4名と平成27年中と変わりませんでしたが、人身事故発生件数は715件と平成27年中の788件と比べて73件減少しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5.11月の自転車安全利用促進強調月間中、天白区内全高校と全地下鉄駅、区内大学1校にて啓発品の配布等を通じて自転車の適正利用を呼びかけるキャンペーンを行いました。学区からの参加者(10学区:述べ96名)を含め、全体で201名の参加をいただきキャンペーンを実施しました。</li> <li>・11学区のふれあい給食に出向き、交通安全や反射材着用の重要性について講話を行うとともに反射材を配布しました。(対象人数は延べ614名)</li> <li>・原則毎月0の日、11箇所の交差点で区幹部職員が学区等と協働し街頭指導を実施しました。また区公用車による巡回広報も併せて実施しました。</li> <li>・11月～1月の交通死亡事故連続発生に伴い、広報パトロールや各種広報媒体への啓発記事の掲載、交通安全啓発チラシの組回覧、反射材着用促進キャンペーン等を行いました。</li> <li>・モデル事業として天白学区を選定し、地域・警察・行政が協働して、現在学区にあるヒヤリマップの記載事項等を整理し、危険個所の現地調査及び確認を行い、あらゆる年齢層を対象とした新たなヒヤリマップを作成し、配布しました。また、現地調査結果をもとに改善策の検討も行いました。</li> </ul>
6 適切な管理がされていない空家等対策の推進（地域力推進室）	<b>評価B</b>
<p>◇特定空家等対策の実施</p> <p>【目標】  特定空家等の前年比減少をめざします。(平成27年度2件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定空家について、問題の解決にはいたっていませんが、関係機関(土木事務所・環境事業所・消防署・保健所・市民経済局地域振興課)と連携のうえ、指導やゴミの押し込み作業等を行いました。</li> </ul> <p>平成28年度 特定空家1件</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
7 食の安全・安心（生活環境課）	<b>評価B</b>
<p>◇区民や食品関係業者への食品関連情報の提供  ◇消費者や事業者との情報・意見交換会の開催  ◇食品関連施設に対する監視指導の実施</p> <p>【目標】  区内での食中毒事件を発生させません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して、市民、食品関連業者に対して、各種講習会等を35回、延べ1,044人に実施して、食の安全・安心の確保に努めました。</li> <li>・食品関連施設への監視指導2,295件実施しました。</li> <li>・食中毒事件が1件(患者3名)発生し、至急再発防止の措置を行いました。</li> </ul>

## めざすまちの姿 ②すこやかにいきいきと暮らせるまち

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>1 すくすく訪問(赤ちゃん訪問)・すくすくサロン(子育てサロン)の実施(民生子ども課・保健予防課)</p> <p>◇すくすく訪問(赤ちゃん訪問)の実施 ◇すくすくサロン(子育てサロン)の実施</p> <p>【目標】 すくすく訪問(赤ちゃん訪問)を100%実施します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価B</b></p> <p>・地域の主任児童委員等が全学区内の第1子誕生のご家庭を概ね3ヶ月後に訪問し、子育て情報冊子の配付や、すくすくサロンの情報提供等を行い、子育てを支援しました。また、区内に転入された第1子誕生のご家庭にも、転入後、できるだけ速やかな訪問に努めています。里帰りなどで不在のため、直接お会いできたのは約94.5%でした。</p> <p>・主任児童委員が中心となり、概ね0歳から3歳までの乳幼児を持つ親子の身近な地域での子育て仲間づくりの場となるように、手遊びや保健師の育児相談など、工夫をこらし、全学区ですくすくサロンを開催しました。</p>
<p>2 関係機関等の連携による子育て支援(民生子ども課・社会福祉協議会)</p> <p>◇子どもに対する学習支援 ◇子育て支援者交流会の開催 ◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり ◇子育て支援における保育園・幼稚園との連携と住民への情報提供 ◇「天白区子ども・子育てお役立ち便利帳」の改訂</p> <p>【目標】 保育園・幼稚園の情報コーナーを設置します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <p>・子どもに対する学習支援として、2学区において8名の児童に学習サポートを実施しました。</p> <p>・地域で子どもに関係する活動をしている団体、支援者等が参加して、「子育て支援者交流会」を実施し、関係者間の交流を促進し、意見交換、連携強化に取り組みました。</p> <p>・「天白おやこ子育て広場」を開催して、子育て中の親子が広く子育て情報を収集するとともに、地域で仲間づくりができる交流の場を設定しました。初の日曜日開催で父親が例年以上に参加されました。</p> <p>・天白区保育協会・私立幼稚園協会天白支部の園長会に参加・情報交換を行い、保育施策と幼稚園施策の情報交換・連携を強化するとともに、子育て情報コーナーをあらたに設置して、保育園・幼稚園の総合的な情報提供を図りました。(平成28年10月設置)</p> <p>・「天白区子ども・子育てお役立ち便利帳」改訂版を作成し、3月下旬から配布を開始しました。保育所と幼稚園に関する情報をはじめとして子育てに関する必要な情報を網羅して、2,800部作成し、区役所窓口で配布するほか、赤ちゃん訪問の際や、各種講座等で、子育て世帯の方に配布します。</p>
<p>3 児童虐待の防止(民生子ども課・保健予防課)</p> <p>◇子育てに悩む親向け講座の充実 ◇子育て講演会の開催 ◇親支援のためのグループミーティング ◇育児不安や困難感を抱えやすい保護者の支援</p> <p>【目標】 児童虐待による重大な被害の根絶をめざします。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <p>年間を通して保健所・民生子ども課の取り組みにより、育児不安や困難感を抱えやすい保護者の心理的安定と適切な養育行動がとれるよう支援し、子育て中の保護者の不安をやわらげ、児童虐待による重大な被害の発生の防止に一定の効果を期しました。</p> <p>・5月と11月の児童虐待防止推進月間(オレンジリボンキャンペーン)にあわせて、子育てに悩む親向けの講座として、「コモンセンス・ペアレンティング講座」、「スター・ペアレンティング講座」及び「子育て講演会」を実施して、子育て世帯の支援に取り組みました。</p> <p>・子育て講演会「これからの乳児教育」を開催しました。</p> <p>・親支援のためのグループミーティングを実施し、心理的安定と適切な養育行動への改善が図れるよう支援しました。</p> <p>・育児不安や困難感を抱えやすい保護者を支援しました。(育児困難感を持つ保護者への子育て教室、多胎児の交流会、発達障害児の交流会、ダウン症児の保護者の交流会、発達障害児講演会、ダウン症児講演会)</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>4 親と子のすくすく・のびのび育ちへの支援（保健予防課・図書館・社会福祉協議会）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇母子手帳発行時、妊婦面接の全員実施  ◇妊娠期からの子育て支援講座の開催  ◇新生児・乳児時期からの育児支援  ◇区内産科医療機関との周産期連携事業  ◇妊産婦及び乳幼児の食育支援の推進  ◇歯と口の1日健康センターの開催  ◇ブックスタート事業の開催</p> <p>【目標】  切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援により、子どものすこやかな成長を見守り育む地域づくりをめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子手帳発行時に妊婦面接を全員に実施しました。</li> <li>・妊娠期からの子育て支援講座を12回開催し、延べ372人の方が参加しました。</li> <li>・新生児乳児期からの育児支援として、保健指導、3～4か月健診までの訪問指導を行いました。</li> <li>・区内の産科医療機関とのハイリスク妊婦・褥婦支援担当者会議を開催し、連携を深めました。</li> <li>・離乳食教室、離乳食相談、幼児食講習会、妊婦への食育支援を実施し、延べ332人の方が参加しました。</li> <li>・歯と口の1日健康センターを開催し、541人の方が参加しました。</li> <li>・ブックスタート事業として、3か月児健康診査の機会に、読み聞かせの実演を行うほか1,521組の親子に絵本を贈りました。</li> </ul>
<p>5 青少年健全育成事業の推進（地域力推進室）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇青少年育成区民大会の実施  ◇青少年すこやかポスター・標語の募集、展示  ◇青少年健全育成キャンペーン事業の実施</p> <p>【目標】  青少年すこやかポスター・標語の応募数300点以上をめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年すこやか標語・ポスターを募集し、区役所（・講堂）ロビー、生涯学習センター文化小劇場及び図書館において作品を展示しました。今年度の応募総数は984点（前年度314点）で、前年度に比べ約3倍増となり、300点以上の目標を達成しました。</li> <li>・2月22日、青少年育成区民大会において、2学区の特色ある青少年健全育成活動の報告を行った他、名古屋グランパスの栄養アドバイザーによる食育をテーマにした講演会を開催しました。（参加者数255名）</li> <li>・植田学区及び植田北学区のコンビニエンスストア等に対して、深夜に施設を利用する青少年への帰宅促し等の協力依頼や商業施設での啓発活動を学区と連携し実施しました。</li> </ul>
<p>6 障害者地域自立支援活動等の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇障害に関連したテーマの行事、研修会等の開催  ◇授産製品のPR活動の推進  ◇障害者虐待の防止</p> <p>【目標】  障害福祉に関する行事・研修会等を年3回以上開催します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉と映画の集い」では、映画「エール」を上映し、また、障害のある方達を中心とした手話コーラス等を発表して、広く区民に対して障害者福祉の啓発活動を行いました。入場者数は283名でした。</li> <li>・本年度に新たに障害のある方が製作したアート作品の展覧会「顔のみえるアート展てんぱく」を名古屋市寿荘で4日間にわたり開催し、入場者数は366名でした。</li> <li>・精神疾患に関する研修会、防災に関する研修会、障害者差別に関するミニ講座を開催し、それぞれ、46名、40名、59名の方に参加していただきました。</li> <li>・区役所内において、授産製品（自主製品）販売の支援を行い、普及・販売促進のPR活動に努め、販売実績も前年度から約2割増と伸びました。</li> <li>・移動販売車マーガレット号による授産製品の出張販売を19回行いました。</li> </ul>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>7 高齢者が地域で安心して暮らすための支援体制の充実（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会・東部いきいき支援センター・西部いきいき支援センター）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇天白区地域包括ケアシステムの構築を推進  ◇ひとり暮らし高齢者等の孤立死防止支援  ◇在宅医療と介護の連携  ◇地域(学区)における情報共有  ◇民生委員と専門職との連携  ◇介護フェスタの開催</p> <p>【目標】  介護フェスタの入場者数500人以上をめざします。</p>	<p>・天白区の地域包括ケアシステムの構築を推進するため、関係職種等と連携し地域の課題等の抽出・検討を行いました。</p> <p>・適切なサービスにつながっていない孤立しがちな高齢者の見守り支援を行うため、多職種による地域支援ネットワークを構築し、地域との関係づくりを行いました。(32人)</p> <p>・高齢者に関わる民生委員とケアマネジャーが情報を共有できるよう、「つなぎシート」を配布し相互に連携できるようにしました。(181枚)</p> <p>・地域から孤立しがちなひとり暮らし高齢者を、高齢者福祉相談員が訪問した際、かかりつけ医などの情報が記載できる緊急用マグネットを配布しました。(71枚)</p> <p>・「天白区在宅医療・介護連携市民講演会」を開催し、在宅医療や看取りについて、区民に向けた啓発事業を実施しました。(175名)</p> <p>・介護フェスタを開催し、介護に関する様々な情報提供を行いました。(参加者数601人)</p>
<p>8 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会・東部いきいき支援センター・西部いきいき支援センター）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇認知症高齢者支援事業の実施  ◇天白区版認知症ケアパスの普及・啓発  ◇高齢者の権利擁護の支援  ◇認知症講演会等の実施</p> <p>【目標】  認知症カフェ等を新たに2か所以上設置します。</p>	<p>・認知症サポーター養成講座を金融機関や公所(署)・学区などで開催し、認知症に対する正しい理解と知識の普及を図りました。(40回、延べ1,051名)</p> <p>・認知症カフェを区内に新たに3か所開設しました。</p> <p>・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練を実施し、参加した地域住民等に、はいかい高齢者への対応方法や、認知症についての理解を深めることができました。(表山学区と平針学区合計で182名)</p> <p>・認知症高齢者を支える家族が集まり、介護の悩みや情報交換等を行う家族サロンを開催しました。(26回、延べ293名)</p> <p>・認知症の早期発見のため、要介護者の状況に応じ適切なサービスの流れ等が記載された「天白版認知症ケアパス」を関係機関(区内39か所)に配架し、窓口相談時に活用するほか、地域で回覧を行いました。</p>
<p>9 高齢者の生きがいづくりと介護予防事業の推進（福祉課・保健予防課・社会福祉協議会・東部いきいき支援センター・西部いきいき支援センター）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇高齢者の生きがいづくり  ◇介護予防の推進  ◇地域支えあい事業の推進</p> <p>【目標】  なごやかクラブ天白内で3クラブ以上、サロン活動に取り組みます。</p>	<p>・なごやかクラブ天白(老人クラブ)の活動を福祉課内の掲示板でPRするほか、区民まつりなど区内のイベント時に会員の増強に努めました。</p> <p>・なごやかクラブ天白内で、高齢者の多様な通いの場となるサロンを今年度から5か所設置しました。</p> <p>・身近な場所で誰でも気軽に健康づくりができるよう、地域における高齢者の健康づくり活動を推進する「てんぱく健康づくり隊」を立ち上げ、てんぱくヘルスカレッジの合同会で活動への参加を呼びかけました。</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>10 第3次地域福祉活動計画「てんてんプラン2014」の確実な推進（社会福祉協議会）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇地域福祉課題を把握する機能と解決のしくみづくり ◇ネットワークづくり ◇福祉環境づくり</p> <p>【目標】 ・「ボランティア展示会」(仮)の1日あたり目標来場者数を30人とします。 ・公共施設、社会福祉施設、空き店舗を活用したサロンを5ヶ所以上開設します。</p>	<p>・相生学区「相あいプラン」の各事業を実施しました。</p> <p>・見守り活動を進めるための、ささえあいマップづくりを実施したエリアが増えました。(12エリア)</p> <p>・7か所の新規サロン開設の支援を行うとともに、ボランティア&amp;福祉施設の交流会を開催し地域におけるつながりづくりのきっかけとなる場を作りました。</p> <p>・ボランティア展を開催し、原ギャラリーでは5日間で延べ175名の来場者と登録3名、介護フェスタでは79人の来場者と登録1名となり、新たな担い手の発掘につながりました。</p> <p>・今年度開設した新規サロンは7か所(計79か所)となりました。</p>
<p>11 精神障害者の地域生活支援者育成事業（保健予防課）</p>	<p><b>評価B</b></p>
<p>◇精神障害者の地域生活支援者への講習会の実施</p> <p>【目標】 ・参加事業所を20か所以上に増やすことを目標とします。 ・参加者へのアンケートを実施し、8割以上の満足度を得ることを目標とします。</p>	<p>・講演会を2回実施しました。しかし、参加事業所は目標とする20事業所以上ではなく19事業所(28名)の参加にとどまりました。</p> <p>・参加者へのアンケート結果は、講演会内容のわかりやすさに関する問いには「わかりやすい」が約57%、「まあまあわかりやすい」が約40%、「少しわかりにくい」が約3%でした。また、理解が深められたかとの問いには「理解できた」が約33%、「まあまあ理解できた」が約66%となり、8割以上の満足度を得るという目標は達成できました。</p>
<p>12 地域ふれあい健康づくり活動（保健予防課）</p>	<p><b>評価A</b></p>
<p>◇ふれあい健康づくり事業の開催 ◇区民健康づくりセミナーの開催</p> <p>【目標】 ・ふれあい健康づくり事業は、延べ700人以上の参加・相談者をめざします。 ・健康寿命の延伸に努めます。</p>	<p>・10月23日(日)の区民まつりで、様々な健康度測定を実施しましたまた、幼児から高齢者まで幅広い年齢層への健康教育も実施しました。(参加者:延べ864人)</p> <p>・区民健康づくりセミナーを天白文化小劇場にて実施し、認知症予防及び在宅医療について4人の講師の講演を行いました。258人の参加者があり、アンケートではそのすべての講演で約8割の「理解できた」「少し理解できた」の評価を得ました。</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
13 生涯学習の振興（生涯学習センター）	<b>評価B</b>
<p>◇天白区の歴史・文化・自然に関する魅力ある主催講座  ◇高齢者の健康に関する主催講座(生き生きシルバーライフ)の開催  ◇天白テニユア(天白終身講師)の活躍の場の拡大</p> <p>【目標】  生き生きシルバーライフ講座について、受講者40人(定員)をめざします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新野菜であるセイロン瓜を使った「地産池消」の講座を開催し、「今後も取り組んでみたい」という意見を得ることができました。(参加者10名)</li> <li>・「遺跡の魅力再発見」の講座を開催し、「古墳に興味がわきました」という意見を得ることができました。(参加者28名)</li> <li>・「天白の歴史の魅力・歴史マイスターを目指して」の講座を開催し、自主グループへの参加へつなげ、天白区民まつりのブースにも参加するなど学びの継続が行われています。(参加者30名以上)</li> <li>・「天白の自然」の講座を開催し、「今後も講座の継続を希望する」という意見を得ることができました。(参加者25名)</li> <li>・生き生きシルバーライフ講座を開催し、高齢者向けや障害者向けの傾聴ボランティアグループへの参加へとつなげることができました。(参加者25名(定員30名))</li> <li>・広報なごやで講座をPRし、講師を生涯学習センターホームページで紹介するなど、天白テニユアの活躍の場の拡大に取組みました。</li> </ul>
14 高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト（地域力推進室）	<b>評価A</b>
<p>◇コミュニティ活性化に向けた事業実施計画の策定  ◇題解決の取り組み実施</p> <p>【目標】  高坂学区地域コミュニティ活性化に向けた事業実施計画を策定します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト検討会を5回、高坂つながるフォーラムの実施を10回、自治会・町内会作業部会を7回、子育て作業部会を4回実施しました。その中で平成27年度に議論された課題に対して具体的に取り組み、アクションプランを検討し、平成29年度事業計画を整理した平成28年度活動報告書をまとめました。</li> <li>・市営住宅1室を利用した交流スペースの設置し、高齢者サロン等を実施しました。</li> <li>・市営住宅の若者世帯向け改修を実現しました。</li> </ul>

## めざすまちの姿 ③魅力に満ちた愛着のもてるまち

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
1 町を美しくする運動の推進（地域力推進室）	<b>評価A</b>
<p>◇町を美しくする運動の実施 ◇学区開催の町美運動への支援 ◇学区の花</p> <p>【目標】 空地进行をきれいにする運動の適正管理率の向上を目指します。 (平成27年度実績:115筆中89筆が適正管理達成、適正管理率77%)</p>	<p>・クリーンキャンペーンを、例年通り多くの区民の皆様にご協力をいただき実施しました。</p> <p>・空地进行をきれいにする運動では約82%(174筆の内、143筆)の空地について、適正管理となり、昨年度より適正管理率を向上させることができました。</p> <p>・地域の方と一緒に、各種の町美運動を実施することができました。</p>
2 ペットと暮らすきれいなまちづくり活動（生活環境課）	<b>評価A</b>
<p>◇ペットのマナー良し隊キャンペーンの実施 ◇猫の飼主への啓発 ◇なごやかキャット事業の推進 ◇犬猫の迷惑防止対策 ◇広報媒体を活用した啓発</p> <p>【目標】 「ペットのマナー良し隊」キャンペーンを5学区以上で実施します。</p>	<p>・ペットのマナー良し隊を保健環境委員会と協働で5学区で実施し、犬のフン放置防止等適正飼養の啓発を行いました。</p> <p>・広報なごや区版「保健所だより」に犬・猫の飼い方等に関する記事を掲載し、啓発しました。(4月、7月、8月、12月)</p> <p>・なごやかキャット事業を推進し、なごやかキャットサポーターは、今年度12名新たに登録して合計38名に、みまもり地域は、新たに2カ所設置して合計3カ所となりました。</p>
3 地産地消の推進（総務課（農政））	<b>評価C</b>
<p>◇区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施 ◇天白農政通信 ◇区役所敷地内での地元農産物の栽培、展示</p> <p>【目標】 地産地消スタンプラリーの応募者数を250人以上とします。</p>	<p>・「地産地消スタンプラリー」を実施して、地産地消の推進に努めました。応募者数は167名で、目標の67%となりました。</p> <p>・農に関する事業を掲載したチラシを発行して、区民への情報発信に努めました。(年2回、200部発行)</p> <p>・春から夏にかけて「くりあじかぼちゃ」を、秋から冬にかけて「八事五寸にんじん」を栽培し、成長の過程を来庁者にご覧いただき、収穫物を市及び区品評会に参考出展しました。</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
4 「農」のある暮らしの推進（総務課（農政））	<b>評価B</b>
<p>◇農産物品評会・農業まつりの実施</p> <p>【目標】 農産物品評会の出品点数を450点以上とします。</p>	<p>・「農産物品評会」では、区内在住農家の優秀な農産物を顕彰することによって農家の生産意欲の向上を図り、同時開催した「農業まつり」では、新鮮朝市によって天白の農の豊かさを区民の皆さまにお楽しみいただきました。農産物品評会の出品点数428点で、目標の95%でした。</p>
5 環境デーなごや2016の実施（地域力推進室・南東部公害対策担当・環境事業所）	<b>評価A</b>
<p>◇「天白区クリーンキャンペーン」の実施</p> <p>◇地域環境イベントの実施</p> <p>◇環境デー区民まつり編の実施</p> <p>【目標】 わかりやすい展示や楽しいブース内容とし、区民の皆さまの環境保全に対する意識を高めます。</p>	<p>・環境に配慮した活動の促進のための「環境デーなごや」の一環として、平針北学区において「天白区クリーンウォーキング」を実施しました。地域住民、区内3大学、区内企業等多くの方の参加を得て清掃活動を実施し、町美や環境問題に対する意識啓発を行いました。</p> <p>・6月4日に区役所講堂において、ごみ分別クイズを開催し、210人の方に参加いただきました。</p> <p>・緑のカーテンづくり講習会と生ごみのたい肥化のぼかし作り教室を開催しました。緑のカーテンづくり講習会では、アンケートによる満足度で98%の方に好評をいただきました。</p> <p>・10月23日に天白公園内区民まつり会場において、「リモネンで手形づくり」(リサイクル工作教室)を開催し、300人の方に参加いただきました。</p> <p>・10月23日に天白公園内区民まつり会場において、生物多様性をテーマとした魚釣りゲームと、セイロン瓜を紹介するパネル展示とクイズを行いました。700名の方にご参加いただき、大変好評をいただきました。</p>
6 地域に密着した環境教育（南東部公害対策担当）	<b>評価A</b>
<p>◇緑のカーテン普及啓発</p> <p>◇水辺の生き物観察教室の開催</p> <p>【目標】 参加者のアンケートで8割の方が満足であることをめざします。</p>	<p>・緑のカーテンづくり講習会と生ごみのたい肥化のぼかし作り教室を開催しました。緑のカーテンづくり講習会では、アンケートによる満足度で98%の方に好評をいただきました。</p> <p>・水辺の生き物観察教室においても、アンケートをとった25名全員から役にたった等の満足度が高い意見をいただきました。</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
7 天白の魅力発信(自然・歴史)(地域力推進室・総務課・企画経理室)	<b>評価B</b>
<p>◇「天白・もりのフォーラム」との協働事業  ◇「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業  ◇歴史的・文化的史跡等の発信、発掘を行う民間活力への支援  ◇天白区にまつわる写真の活用</p> <p><b>【目標】</b>  ・天白の自然発見スタンプラリーの参加者数350人をめざします。  ・史跡散策ウォーキングの応募者数を増やします。  ・「天白歴史魅力発見！発掘事業」を実施します。</p>	<p>・「天白・もりのフォーラム」との協働事業として、天白の自然発見☆スタンプラリー(自然観察会・自然体験会)を実施し、322人にご参加いただきました。参加者アンケートのうち、参加してよかったと回答した方の割合は95%でした。</p> <p>・「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業として、史跡散策ウォーキングを春・秋の2回実施し51人の参加があり、昨年度に比べて19人増加しました。参加者アンケートのうち、参加してよかったと回答した方の割合は94%でした。</p> <p>・選定事業者が名城大学地域研究会MOTTと連携して、「大学生が企画・案内！天白ツアー」を4コース実施しました。ツアーへの参加者はもとより、企画に参加した大学生に対しては、自ら区内に埋もれた歴史的・文化的史跡等を探り、実感することで、天白区の新たな発見、愛着心の醸成を図ることができました。全ツアー参加者54名中、日進市はじめ区外から46名の参加があり、区民以外の方に対しても、天白区を知るきっかけ作りができました。</p> <p>・庁舎内で風景等の古写真パネルを掲示し、天白区のローカル色あふれる風景を区民の方々に感じていただきました。(階段、3F通路壁面の5か所、通年)</p> <p>・オリジナル名刺の裏面に「写真で見る天白区」として5種類の写真を印刷しました。(2,000部)</p> <p>・テレビ局に「八事五寸にんじん泥落とし写真データ(区民提供)」を提供し、番組で使用されました。</p>
8 町内会加入促進への支援(地域力推進室)	<b>評価B</b>
<p>◇新築マンション等への加入依頼  ◇転入者への情報提供等  ◇加入促進への支援</p> <p><b>【目標】</b>  町内会加入率70%以上をめざします。</p>	<p>・建築確認情報を入手した区内の新築共同住宅(10棟)について、各町内会長に情報を提供し、町内会長から加入案内をしていただくことができました。</p> <p>・従前の区独自の加入促進チラシを、より加入の流れを簡素にわかりやすくしました。また、市民課と連携してチラシを配付しています。</p> <p>・転入者等の異動者の加入促進については、加入促進ポスト及び電子メールにより15件受け付け地域へ情報提供しました。</p> <p><b>【自治会町内会加入率】</b>  58.5%(H28.4.1現在)</p>
9 地域活動・市民活動への支援(地域力推進室)	<b>評価A</b>
<p>◇区民まつり「まつり天白2016」の開催  ◇「ふれあい協定」に基づく長野県中川村との交流  ◇市民活動団体との連携</p> <p><b>【目標】</b>  「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。(区民アンケート結果 平成27年度42.4%)</p>	<p>・区民まつりでは、幅広い年代の方々に楽しんでいただけるような催しを実施しました。地元で活動する団体など83団体の出店者や332人ものボランティアの方々にご協力いただき、会場を盛り上げました。</p> <p>・長野県中川村との交流事業として、区民まつりへの出店やリンゴの木のオーナーの募集、子ども会主催の交流会などを実施しました。</p> <p>・その他市民活動団体との協働事業を実施し、区民アンケートで「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めることを目指しました。</p> <p><b>【「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合】</b>  平成28年度 45.9%</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
10 文化・スポーツ活動の推進（地域力推進室）	<b>評価A</b>
<p>◇第4回てんぱく音楽祭の開催  ◇天白区美術展・華道展の開催  ◇スポーツ大会の開催  ◇スポーツ体験イベント(仮称)の実施  ◇スポーツ推進委員研修講座の開催</p> <p>【目標】  スポーツ体験イベント(仮称)の参加者200人以上をめざします。</p>	<p>・1月21日、区内高校生・大学生、一般団体(公募)及び天白区に縁のある音楽家の出演するてんぱく音楽祭を開催し、約400名の観客が来場しました。</p> <p>・5月、10月に華道展(総出瓶数72杯)、10月に美術展(総来場者数570名、出品数156点)を開催しました。</p> <p>・区内においてソフトボール、グラウンド・ゴルフ、バドミントン、卓球、レク・インディアカ、女性レク・バレー、ソフトテニス、軟式野球、剣道、男女レク・バレーなどのスポーツ大会を開催・支援しました。(総参加人数(個人1,837名、総参加チーム数110チーム))</p> <p>・多様なスポーツ種目を体験してもらいイベント「てんぱく親子スポーツフェスタ」を開催し、延べ1,066名の参加者となり、目標を達成しました。</p>
11 区民に信頼され、親しまれる区役所づくり（総務課・市民課・企画経理室）	<b>評価A</b>
<p>◇来庁者の満足度の向上  ◇窓口混雑時の待ち時間の短縮  ◇正確なご案内  ◇区政運営方針の策定と進行管理  ◇区まちづくり基金の設置  ◇区独自財源の確保  ◇天白区についての新たなPR方法</p> <p>【目標】  窓口アンケートにおける「満足度」の向上をめざします。  (過去3年の最高水準:平成25年11月実施結果 97.6%(「とても満足」「満足」の合計))</p>	<p>・状況に応じて窓口を増設する等、混雑の緩和に努めました。</p> <p>・混雑時には、受付までの概ねの待ち時間をご案内しました。</p> <p>・広報なごや3月号に混雑する時期をお知らせするとともに、区役所以外の証明窓口についてもご案内しました。</p> <p>・他都市事例研究職員派遣研修として、11月に大阪市福島区、平成29年1月に横浜市及び横浜市緑区、3月に松本市を訪問し、その成果として窓口サインの作成や区役所一階保険年金課カウンターを係別に色分けし、来庁者が訪問先を視覚的に分かるように工夫したり、事務の見直しや防災に関する情報収集等、今後の区政運営に活用できないか検討を行いました。</p> <p>・平成28年度の区政運営方針を策定し、多くの方に見てもらうため、区役所内で配布・配架しました。また、コミセンや交通局等と連携し、区内コミセン及び地下鉄駅等で配架しました。(概要版:約3,500部)</p> <p>・区まちづくり基金(天白区)へ寄附を受領しました。(4件、10,151,000円)また、市長感謝状及び区長感謝状を授与しました。(2件)</p> <p>・自動販売機や広告付き案内地図等を設置し、広告収入等の自主財源を確保しました。</p> <p>【区役所窓口アンケートにおける満足度(「とても満足」「満足」の合計)】  98.8%(市全体96.9% 天白区前年度95.1%)</p>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>12 区民のニーズや地域課題の把握（企画経理室・総務課・地域力推進推進室）</p> <p>◇区民会議の開催 ◇区民アンケートの実施 ◇明日への提案箱 ◇「天白区を住みよくする会」の活動支援 ◇地域課題やニーズを把握する学区担当制の充実</p> <p>【目標】 区民会議として全体会議及び分科会を開催します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民会議において総会を2回、分科会を3回開催し、区民の意見を聴取し、区政運営方針へ反映させました。</li> <li>・無作為抽出による20歳以上の男女1,000人を対象とした区民アンケートを実施し、区民ニーズの把握に努めました。（回収率45.1％）</li> <li>・アンケートの結果について区政協、区民会議等で報告し、区ホームページに掲載し広く周知しました。</li> <li>・「明日への提案箱」において「1階配架物」へのご意見が寄せられた件に関し、より見やすい配架の方法を検討するとともに、区内における犯罪情勢（警察情報）を掲示するなど、情報の充実やお客が見やすいように改善を行いました。また、苦情等だけでなく、サービスへのお褒めの言葉を1件いただきました。（平成29年1月）</li> <li>・「天白区を住みよくする会」の要望活動の支援を実施し、関係する行政当局からの回答を代議員会にて報告しました。</li> <li>・学区が実施する活動（交通安全、生活安全、町美）に延べ28回参加し、啓発活動の支援を行いました。地域力推進室、企画経理室の職員が区内17学区の担当として、それぞれ会議（15回）や夏まつり等のイベント（23回）に参加し、地域の課題やニーズ等の情報の収集をしました。</li> </ul>
<p>13 名城大学との連携・協力（企画経理室・総務課）</p> <p>◇名城大学との連携・協力 ◇子どもに対する学習支援 ◇認知症高齢者支援事業の実施 ◇授産製品のPR活動の推進 ◇天白区選挙サポーターの育成</p> <p>【目標】 名城大学との連携・協力をより一層深めます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携・協力協定に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施しました。</li> <li>・名城大学教授・学生等と協力・連携して、区民会議分科会を開催しました。</li> <li>・子どもに対する学習支援については、2学区において学習サポート事業を引き続き実施するとともに体制を整備しました。（再掲）</li> <li>・移動販売車マーガレット号による授産製品の出張販売を19回行いました。（再掲）</li> <li>・認知症サポーター養成講座を金融機関や公所（署）・学区などで開催し、認知症に対する正しい理解と知識の普及を図りました。（38回、延べ1,017名）（再掲）</li> <li>・10月開催の天白区民まつりにて「天白区選挙サポーター」登録の案内をしたところ、東海学園大学、名城大学合わせて4名の学生に登録をいただきました。また、「天白区選挙サポーター」に「選挙フェスタ」への参加案内をしました。</li> </ul>
<p>14 東海学園大学との連携・協力（企画経理室・総務課）</p> <p>◇東海学園大学との連携・協力 ◇子どもに対する学習支援 ◇認知症高齢者支援事業の実施 ◇授産製品のPR活動の推進 ◇天白区選挙サポーターの育成</p> <p>【目標】 東海学園大学との連携・協力をより一層深めます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携・協力協定に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施しました。</li> <li>・子どもに対する学習支援については、2学区において学習サポート事業を引き続き実施するとともに体制を整備しました。（再掲）</li> <li>・移動販売車マーガレット号による授産製品の出張販売を19回行いました。（再掲）</li> <li>・認知症サポーター養成講座を金融機関や公所（署）・学区などで開催し、認知症に対する正しい理解と知識の普及を図りました。（38回、延べ1,017名）（再掲）</li> <li>・10月開催の天白区民まつりにて「天白区選挙サポーター」登録の案内をしたところ、東海学園大学、名城大学合わせて4名の学生に登録をいただきました。また、「天白区選挙サポーター」に「選挙フェスタ」への参加案内や東海学園大学の学生に投票所従事の案内をしました。</li> </ul>

平成28年度の取組計画	取組の成果と目標の達成状況
<p>15 区政に関する広報・情報提供手段の充実（地域力推進室・企画経理室）</p> <p>◇広報なごや区版の発行 ◇その他メディアによる情報提供 ◇行政情報モニターの設置</p> <p>【目標】 行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されていると答える人の割合を高めます。(区民アンケート結果 平成27年度 29.7%)</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <p>・広報なごや区版では、特集記事として「熊本地震災害派遣リポート(8月)」「子育て支援特集(9月・2月)」「介護フェスタinてんぱく2016・認知症ケアパス(11月)」など、時期に応じた情報や啓発記事を掲載しました。</p> <p>・フェイスブックでイベント情報などを発信するとともに、その他のメディアへの情報提供にも努めました。</p> <p>・区役所1階の待合スペースに設置したモニターにより、イベント・講座の参加者募集や市民課における手続き等の区政情報を提供しました。(情報提供数:116件)</p> <p>【行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されていると答えた人の割合】 35.2%</p>
<p>16 天白区への愛着心の醸成（企画経理室・地域力推進室）</p> <p>◇天白区についての新たなPR方法 ◇区のキャッチフレーズロゴ利用の推進 ◇区主催の行事、学区のイベントの紹介 ◇区主催のイベントに着ぐるみの参加と地域行事等への貸出 ◇新入学児童に反射材キーホルダーの配布 ◇ぬいぐるみを使ったPR</p> <p>【目標】 天白区に住み続けたいと答えた方の割合を増やします。(区民アンケート結果 平成27年度 80.3%)</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <p>・会議資料に区のキャッチフレーズロゴ及びかぼっちイラストを積極的に活用し、区のPRを行いました。また、オリジナル名刺(表面に区のキャッチフレーズロゴ、裏面にかぼっちと「写真で見る天白区」を印刷)を作成し、区政協力委員、民生委員・児童委員の各委員に、オリジナル名刺を配付しました。</p> <p>・「かぼっち」が区民まつりをはじめとした区主催のイベントに26回参加し、運動会、盆踊り等の地域行事へ着ぐるみを31回貸し出しました。</p> <p>・区内17学区の新入学児童、約1,500名に「かぼっち」のついている反射材を配付しました。(再掲)</p> <p>・「かぼっち」の縫いぐるみを50体作成し、区役所各課の窓口、コミュニティセンター等に展示をし、マスコットキャラクターが区民の方の目に触れる機会を増やしました。</p> <p>【天白区に住み続けたいと答えた人の割合】 81.2%</p>
<p>17 天白区セイロン瓜プロジェクト（企画経理室・総務課（農政）・南東部公害対策担当）</p> <p>◇学校における展開 ◇区内公共施設でのセイロン瓜による緑のカーテンづくり ◇野菜としてのセイロン瓜の魅力調査研究</p> <p>【目標】 学校・施設において取り組むことにより、区民へのセイロン瓜の普及を図り、知名度を上げるよう努めます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価A</b></p> <p>・小中学校を中心に、セイロン瓜による緑のカーテンづくりをしてもらいました。</p> <p>・区内公共施設を中心に16施設においてもセイロン瓜による緑のカーテンづくりをもらい周知に努めました。また、区民まつりにおいては、セイロン瓜を紹介するパネル展示を700名の方に観てもらい、セイロン瓜の認知度の向上に努めました。</p>